

令和8年5月15日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院生命科学研究部長
尾池 雄一（公印省略）

熊本大学大学院生命科学研究部分子薬理学講座担当准教授、講師又は助教候補者の公募について

標記のことについて、本学大学院生命科学研究部では分子薬理学講座担当准教授、講師又は助教候補者の公募延長を行うことになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴機関において適任者がおられましたら、下記によりご推薦賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本講座担当准教授、講師又は助教には、大学院医学教育部及び医学部における薬理学の教育（講義・実習等）並びに関連科目（教養教育科目を含む。）を担当していただきます。

記

1. 募集職名及び人員 准教授、講師又は助教1名
2. 所 属 熊本大学大学院生命科学研究部 分子薬理学講座
3. 応募条件
 - (1) 博士の学位を有する者
 - (2) 一定の研究業績を有し（分野は問わない）、以下のような先端的な研究を主体的に展開する意欲を有する者（経験は問わない）
 - (ア) オルガノイドやスフェロイドなどの三次元培養体を用いたスクリーニング系の開発・解析。
特に、マイクロ流体技術、ハイドロゲル技術や自動分注機を活用した系の開発・解析。
 - (イ) 腸、脂肪をはじめとする組織機能を再現する *in vitro* モデル系の開発・解析。
 - (ウ) その他、生命現象の開拓や創薬を見据えた解析系の開発。
 - (3) 大学院医学教育部及び医学部において、薬理学に関する教育に熱意を持ち、英語を活用しつつ学生の研究指導を積極的に担当できる者。特に、既存の枠組みに捉わられることなく、個々人の生活環境を尊重し、効率的な研究環境の構築に積極的な者。
 - (4) 大学院生命科学研究部准教授、講師又は助教にふさわしい人格を有する者
4. 公募期限 令和8年6月25日（木）
5. 着任時期 令和8年10月1日以降、できるだけ早い時期
6. 労働条件等
 - 職務内容 : (雇入れ直後) 准教授、講師又は助教としての業務に従事する
(変更の範囲) 熊本大学の定める業務
 - 勤務形態 : 同意に基づく専門業務型裁量労働制
勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみならず
 - 任期の定め : 准教授及び講師：なし
助教：あり（採用日から5年。ただし、任期中の業績審査の結果、条件を満たした場合は、再任又は任期の定めのない職員とすることができる。）
<参考：国立大学法人熊本大学職員の任期に関する規則>

<http://kokai.jimu.kumamoto-u.ac.jp/~kisoku/act/110000060.html>

試用期間 : 6か月
勤務場所 : (雇入れ直後) 熊本大学本荘キャンパス (変更の範囲) 熊本大学の定める範囲
時間外労働 : 時間外、深夜、休日労働の有無 有
賃金等 : 国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
社会保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
雇用者 : 国立大学法人熊本大学

7. 提出書類

- | | | |
|--|----|------------------------------|
| (1) 履歴書 (様式有) | 1部 | JREC-IN Portal から WEB 応募願います |
| メールアドレス及び連絡先をご記入下さい。
また、男女を問わず、出産、育児、介護に専念 (あるいは従事) した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。 | | |
| (2) 業績目録 (様式有) | 1部 | |
| (3) 申告書 (様式有) | 1部 | |
| (4) 応募者本人に関する所見を伺える方及び応募職種について (様式有) | 1部 | |

※様式は、JREC-IN Portal 又は本研究部ホームページ (<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/recruit/>) の教員募集ページからダウンロードして御使用ください。

8. 附記

* 選考に当たって、候補者各位にはオンラインによるセミナー及び面談をお願いすることがありますので、あらかじめ御承知おき願います。

* 応募書類に記載された個人情報、当該選考のみに使用し、他の目的には一切使用しません。また、応募書類は返却しません。

* 選考に当たっては、「男女雇用機会均等法」第8条 (女性労働者に係る措置に関する特例) の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

* 熊本大学はダイバーシティを推進しています。熊本大学における子育て支援や男女共同参画の取り組みについては、以下の URL をご覧ください。

<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/activities>

* 業績の評価に際しては、以下に示す方法で育児休業、介護休業及び産前産後休暇 (以下、「育児休業等」という。) を取得した期間 (複数ある場合には合算) を考慮します。

・最近5年間並びに10年間の業績を評価する際に、当該評価期間における育児休業等を取
得した期間に相当する年数を評価期間に加える。

* 熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ (年間上限<准教授の場合>800万円、<講師の場合>750万円、<助教の場合>650万円)、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。

https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct

* 本公募は、分子薬理学講座の一員として、共同で教育研究にあたっていただく方の募集です。独立した研究室 (PI) としての公募ではありませんのでご注意ください。

9. 書類提出先

JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出してください。

※同機能では添付できるファイル数が最大5ファイルとなっております。必要に応じて、提出書類を ZIP 形式にまとめる、または PDF に一括化するなどしてご提出ください (1 ファイ

ルあたりの上限は 30MB です)。

Web 応募の詳細は、必ず JREC-IN Portal ホームページをご確認ください。

10. 問い合わせ先

本公募に関する問い合わせは、下記担当まで遠慮なくご連絡ください。

内容に応じて、担当教員の連絡先を事務担当者よりご案内します。

担当：熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム 総務・人事担当：山本

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号 TEL 096-373-5659

E-mail: ski-jinji@jimu.kumamoto-u.ac.jp